

○頑なな心の悲劇：不信仰の理由

1. 神様の_____ (37-40)

▶「信じなかった」

※イザヤ55:9

「天が地よりも高いように、わたしの道は、あなたがたの道よりも高く、わたしの思いは、あなたがたの思いよりも高い。」

●頑なな心における神様の主権を理解するために：

1) 神様が頑なにする心は、_____のもので_____のもでもない

※ローマ3:10-11

「…義人はいない。ひとりもない。悟りのある人はいない。神を求める人はいない。」

2) 神様は頑なに信じようとしない心を、_____にされる

「人の心を頑なにするという神の裁きは、絶対的な支配者が、気まぐれに道徳的に中立、あるいは純粋な人々を呪うような不当な操作として描写されているものではありません。むしろこれは、罪ある人々に対する聖なる裁きです。神は、彼らが自分で選んだことを行い、自分で選んだ者となるように、彼らをその道へと引き渡されるのです。」
(DAカーソン)

※ローマ1:19-20

「それゆえ、神について知られることは、彼らに明らかです。それは神が明らかにされたのです。神の、目に見えない本性、すなわち神の永遠の力と神性は、世界の創造された時からこのかた、被造物によって知られ、はっきりと認められるのであって、彼らに弁解の余地はないのです。」

※ローマ1:24, 26, 28

「それゆえ、神は、彼らをその心の欲望のままに汚れに引き渡され、…」
「こういうわけで、神は彼らを恥ずべき情欲に引き渡されました。…」
「また、彼らが神を知ろうとしがらないので、神は彼らを良くない思いに引き渡され…」

※2テサロニケ2:10-12

「また、滅びる人たちに対するあらゆる悪の欺きが行われます。なぜなら、彼らは救われるために真理への愛を受け入れなかったからです。それゆえ神は、彼らが偽りを信じるように、惑わす力を送り込まれます。それは、真理を信じないで、悪を喜んでいたすべての者が、さばかれるためです。」

※出エジプト記7:22; 8:15; 9:34

「それで、パロの心はかたくなになり、彼らの言うことを聞こうとはしなかった。」「ところが、パロは息つく暇のできたのを見て、強情になり、彼らの言うことを聞き入れなかった。」「パロは雨と雹と雷がやんだのを見たとき、またも罪を犯し、彼とその家臣たちは強情になった。」

※出エジプト記10:20, 27; 14:8

「しかし主がパロの心をかたくなにされたので、彼はイスラエル人を行かせなかった。」「しかし、主はパロの心をかたくなにされた。パロは彼らを行かせようとはしなかった。」「主がエジプトの王パロの心をかたくなにされたので、パロはイスラエル人を追跡した。」

※イザヤ55:6

「主を求めよ。お会いできる間に。近くにおられるうちに、呼び求めよ。」

3) 神様は頑なな心を通して、ご自身の_____を現される

※ローマ9:18-19

「こういうわけで、神は、人をみこころのままにあわれみ、またみこころのままにかたくなにされるのです。すると、あなたはこう言うでしょう。「それなのになぜ、神は人を責められるのですか。だれが神のご計画に逆らうことができますでしょう。」「

※ローマ9:20-23

「しかし、人よ。神に言い逆らうあなたは、いったい何ですか。形造られた者が形造った者に対して、「あなたはなぜ、私をこのようなものにしたのですか」と言えるでしょうか。陶器を作る者は、同じ土のかたまりから、尊いことに用いる器でも、また、つまらないことに用いる器でも作る権利を持っていないのでしょうか。ですが、もし神が、怒りを示してご自分の力を知らせようと望んでおられるのに、その滅ぼされるべき怒りの器を、豊かな寛容をもって忍耐してくださったとしたら、どうでしょうか。それも、神が栄光のためにあらかじめ用意しておられたあわれみの器に対して、その豊かな栄光を知らせてくださるためになのです。」

※ローマ11:11, 25-26

「では、尋ねましょう。彼らがつまずいたのは倒れるためなののでしょうか。絶対にそんなことはありません。かえって、彼らの違反によって、救いが異邦人に及んだのです。…」「兄弟たち。私はあなたがたに、ぜひこの奥義を知っていただきたい。それは、あなたがたが自分で自分を賢いと思うことがないようにするためです。その奥義とは、イスラエル人の一部が頑なになったのは異邦人の完成のなる時までであり、こうして、イスラエルはみな救われる、ということです。」

2. 人の_____ (41-43)

※イザヤ6:5

「ああ。私は、もうだめだ。私はくちびるの汚れた者と、くちびるの汚れた民の間に住んでいる。しかも万軍の主である王を、この目で見たのだから。」

▶「栄誉」(ギリシャ語：“ドクサ”)